









●主 催● 北海道学校図書館協会

援● 北海道教育委員会・札幌市教育委員会 ●後

旨● 学校図書館の運営及び情報活用能力の育成 、並びに読書指導に関する基本的 ●趣 事項について理解を深めるとともに、学校図書館の目指す方向と役割について の見識を深め、学校図書館の機能の向上を図ることを目的とします。

時● 2025 (令和7) 年1月7日 (火) ~8日 (水)

●会 北海道立道民活動センター(かでる2・7) 場●

札幌市中央区北2条西7丁目 Tel (011) 204-5100

※1月7日の受付・開講式・講演は4F大会議室です。

|※7日午後より研修修了まで、本部は10階1050研修室です。

札幌聖心女子学院中学校・高等学校

●参加資格● 学校図書館及び読書指導・情報活用能力の育成に関わっている方ならどなたで も参加できます。

150名 ●定 員● ※定員のある選択講座は先着順で受付いたします。

3500円 ※A 共通講座「講演」のみ参加 1000円、1日のみ参加 2000円 ●参加 費●

●参加申込● 2024 (令和6) 年12月1日 (日)~18日 (水)

※申し込み方法は裏面をご覧ください。



北海道学校図書館協会 会長 新津 智 哉

日頃から関係機関・教育団体の皆様と北海道SLA各支部の皆様にご支援をいただいておりますことに心より 感謝申し上げます。

第57回北海道学校図書館研修講座を、学校図書館に関わる皆様の熱い想いの後押しにより開催できますことを たいへん嬉しく思います。

今回は関係の皆様が一層参加しやすくなるよう2日間の日程で行いつつ、皆様の多様なニーズにこたえられる 講座の開設に努めております。全道各地から集まり、横のつながりを感じながら、学校図書館の運営状況や情報 を交流できる研修会は、他にはなかなかありません。この研修講座が皆様にとって笑顔で学びを深め合える場と なることを願っております。お仲間を誘い合ってぜひご参加ください。お待ちしています。

一研修日程

1月7日(火)<かでる2・7、札幌聖心女子学院>

9	30 10	: 00 10	: 25 12	: 00 13	: 15 13 : 30 15	: 45 16 : 00 18	: 00 20 : 0
					B1. 学校図書館BASIC		
	受付	開講式		昼食	B 2. アニマシオン		銀如人
			A. 講演		B 3. レファレンスの基本(札幌聖心女	子学院)	- 懇親会
					D1. 研究部長会		

※受付は4F大会議室で行います。直接お越しください。※7日午後以降の本部は、10階1050会議室です。

1	月8日(水)<かでる2・カ				
9	30 12	: 00 13	: 15	15:25 15:	45 / 懇親会は、本の話や図書館
	B 4. 情報活用能力の育成		C1. 討議<小>	閉講式	の悩みなどを気軽に話し合 人 える場にしたいと思いま
	B 5. 仕掛けづくり	昼食	C2. 討議<中・高>	閉講式	す。たくさんの参加をお待ちしています。
	B 6. 学校図書館と著作権	1 年長	C3. 討議<特別支援>	閉講式	
	D 2. 研究部長会				

~参加者皆さんが受ける講座です。教育・学校図書館を取り巻く現状と展望に ついて学びましょう。

講演「GIGAスクール時代の学校図書館~ベストミックスによる機能強化と学びの充実~」 全国学校図書館協議会理事長 専修大学文学部 教授 野 🔲 乱 悟氏

B選択講座

~基礎・基本から、さらにステップアップした内容まで、興味関心に合わせて 選択できる講座です。

1. 講義「学校図書館BASIC~管理運営の基本~」

札幌市立ノホロの丘小学校 教諭 安 藤 理惠子 氏

探究的な学び、主体的な学びを支えるために、学校図書館の重要性はますます高まっています。 学びを支えることができる学校図書館とは?管理・運営の基本について、実例を交えながら学びます。

2. 講義・実習「つくって楽しむアニマシオン」

北海道教育大学 札幌・岩見沢校 非常勤講師 佐 藤 広 也 氏

- つなげて楽しむ鳥獣戯画 高畑勲の「鳥獣戯画を読む」を読む。実物大を見ながら考えます。
- 2 書いてつなげてきって、楽しむポールエリュアール
- 3 だれでもできます「ウラパンオコサ」

3. 講義・実習「レファレンスの基本」

札幌聖心女子学院中学校・高等学校 司書 新 田 裕 子 氏

学校図書館のレファレンス業務は、疑問に応えるだけでなく回答にたどり着くための利用指導を含めたものです。本講座では学校図書館を使って、レファレンスブックの種類や利用方法を学び、実際に授業や課題学習に関連した演習問題にチャレンジしていただきます。【先着25名まで】

4. 講義・実習「楽しく進める情報活用能力の育成指導」

全国学校図書館協議会学校図書館スーパーバイザー 佐藤 敬子氏

全国SLAの「情報資源を活用する学びの指導体系表」が10月から新しくなりました。

今までとはかなり違う形に見えますが、内容的には今までのものをより詳細にしているようです。 改訂のポイントや体系表を楽しく活用する方法についてお話しします。

5. 交流「読む気にさせる!仕掛けづくり」

札幌市立光陽中学校・星置中学校 学校司書 浅 村 麻姫子 氏

子どもたちが「もっと読みたい」と思うような工夫がしたい!授業との連携、読書イベントなど、 参加者同士の実践・アイディア交流を中心に進めます。みんなでわいわい考えてみましょう。

6. 講義「学校図書館と著作権」

元東京学芸大こども未来研究所 教育支援フェロー 原 □ 直 氏

著作権について、日々の活動や指導で迷うことはありませんか?学校図書館での学習や活動時に押さえておきたい著作権のポイントを、具体的な事例から学びましょう。生成AIの著作権に関する最新の動向についても解説します。

※本講座は「出張講座 JASRAC ラーニングスクエア」の一環として実施します。

C 選択講座:実践討議

~小・中・高・特別支援の校種別に分かれ、実践発表を 元に討議を行います。

1. 討議「図書館メディアの活用とその指導~小学校」

沼田町立沼田小学校 司書教諭 森 下 和 樹 氏

2. 討議「図書館メディアの活用とその指導~中学校・高等学校」

遠軽町立丸瀬布中学校 司書教諭 武 井 翔 氏

3. 討議「図書館メディアの活用とその指導~特別支援」

北海道あいの里高等支援学校 教諭 林 麻 弥 氏

D 指導者研修講座 (第62回全道研究部長会)

- 1. 第46回北海道学校図書館研究大会「帯広・十勝大会に向けて」
- 2. 支部研究交流

各支部研究部長

北海道学校図書館協会研究部長 山田佳子(札幌市立平岡公園小学校 司書教諭) 北海道学校図書館協会事務局長 山口朱美(札幌市立山の手小学校 教頭)

<第56回北海道学校図書館研修講座(2024年1月) 受講者の声>

- ●講師の先生方や参加者の皆さんの熱意に「学校図書館活動を大切に 考える人がこんなにいらっしゃるんだ!」とモチベーションアップ にもつながりました。
- ●初めて参加させてもらいましたが、どのコマも大変有意義で実り多 い研修になりました。
- ●普段は1人で仕事をしているので、道内各地から色々な校種の色々 な役割の意識の高い方々が集まり、様々な意見や実践がきけたこと がとても勉強になった。
- ●さまざまな実践にとりくまれていて、自分と違う視点が提供される など、大変刺激になった。グループ討議も有意義で、時間が足りな いと感じるくらいだった。
- ●メディアと紙媒体。良さを取り入れながら上手に使っていくこと。 生涯教育としての図書館やネット活用など、少しですが、進むべき 方向が見えてきた気がしました。
- ●特に印象深かったのは共通講座の内容でした。お話も面白く、内容 もこれからの図書館活用に必要な知見で大変勉強になりました。
- ●各地から集まる方々との交流の時間がもう少し長くあれば良いのに とも思いますが、限られた時間で少しでも多くの知見を共有すると いう講座の本筋は、今後もぜひ充実させていただければと思います。

【【第57回北海道学校図書館研修講座】おすすめ本アンケートについて】

コロナ禍以前、本研修講座には「ナイター」が設けられ、その内容 の一つとして「おすすめ本の交流」をしていました。楽しみにされて いた方も多かったのではないでしょうか。

今年度の研修講座は2日日程。ナイターを設けることは難しいので すが、それに代わるものをと考え、試してみることにしました。

研修講座にご参加の皆様!他の参加者にもおすすめしたい「学校図

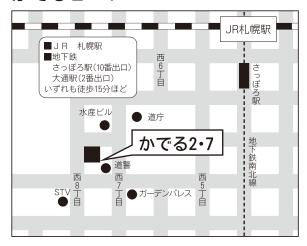
書館向けの本」または「学校図書館に関わる人に読ん でほしい本」を教えてください。**お1人につき、最大** 3冊まででお願いします。後日、まとめたデータをお 送りします。ぜひ、ご参加ください。





■会 場

かでる2・7



札幌聖心女子学院中学校・高等学校



■申し込みについて

参加申込●参加ご希望の方は、12月1日(日)~18日(水)の期間に、

イベント申し込みサービスPeatixで

お申し込みください。

https://57dousalakensyu.peatix.com

申し込み開始日前にはアクセスで きませんので、ご注意ください。



- ※参加費はイベント申し込みサービスPeatixで事前にお支払いください。
- ※領収書は、PeatixのWebサイトから印刷する領収データでの発行となります。経費精算等で使用できない場合は、主催者から「北海 道学校図書館協会」名の領収書を発行することもできますので「領収書付きチケット」をお申し込みください。その場合、領収書は会 場で受付時にお渡しします。

Peatix (ピーティックス) での申し込みについて

- ○申し込みは、パソコン・スマートフォンなどから可能です。
 - ※電話、メール、スマートフォン以外の携帯電話(フィーチャーフォン)からは申し込みできません。
- 〇申し込みには、Peatixアカウント(※)または、X(旧Twitter)/Facebook/Google/Appleアカウントが必要です。 いずれかのアカウントをご用意ください。(※Peatixアカウント作成は無料です。)
- ○お支払いは、各種クレジットカード、コンビニ・ATM (ペイジー)・Paypalが利用できます。
- ○手続き・操作の詳細は、「Peatix HELP 参加者ガイド」をご覧ください。

https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/44000452611



できるだけ、メール、またはFAXでの問い合わせにご協力ください。

浅村麻姫子 メールアドレス: hokkaidosla2021@gmail.com

FAX:011-763-0192(札幌市立光陽中学校)

問い合わせ先